



ドローンに興味津々の児童たち
＝天童市山口小

天童 山口小で出前授業、実演見学

日本技術士会東北本部
県支部(三森和裕支部長)
による出前授業が1日、
天童市山口小(四釜楨校
長)で行われ、6年生23
人がドローンの実演を見
学するなどして防災やイ
ンフラ整備を担う土木作
業の取り組みを学んだ。
同支部のメンバーであ
る三協コンサルタント
(天童市)の社員らが講
師を務めた。体育館で横
型を用いて土砂災害の仕
組みなどを説明した後、
グラウンドに移動し、災
害現場や工事で情報収集
に当たるドローンを飛ば
した。上空を旋回し、地
上約140メートルで上昇し
た最新機器の動きに、児
童は歓声を上げた。石川
結菜さん(12)は「初めて
見たので、その動きに驚
いた。災害時にもっと役
立たせてほしい」と話し
た。

土木作業にドローン活躍

「土木の不思議」を伝
えながら、土砂災害など
の防災教育に寄与し、若
者の土木への関心も高め
ようと、同支部が企画し、
今年度は県内の小中学校5
校で開催した。